

粗大ごみの処理方法をご存知ですか？

市の指定ごみ袋に入りきらないものは、粗大ごみの扱いになります。

そのままの形では入りきらないものでも、壊したり折ったりして指定袋に入れば燃えるごみや燃えないごみとして収集できます。袋に入らない粗大ごみを処理する場合は、

- ①有料で環境課が収集する方法と、
- ②直接搬入する方法があります。

①自分で直接搬入できない場合（有料）

※ただし、処理が困難な物については収集できません。

燃える粗大ごみ・燃えない粗大ごみどちらも有料で収集しますので、環境課へ電話で申込み後、粗大ごみ収集券を購入してください。
受付時間…8時30分～17時15分

※粗大ごみ収集券は、必ず申込み後にお買い求めください。一度購入された粗大ごみ収集券は、返却できません。



②処理場へ自分で直接搬入する方法

※ただし、処理が困難な物については持込不可。

燃える粗大ごみ

◎じゅうたん、カーペット（電気カーペットを除く）、たたみ、布団など
（木製のタンス・家具等は、金具等を取り外し、一枚の板状にして、1m以内の大きさにしていただければ、燃える粗大ごみとして取り扱います。）

搬入できる日	受付時間	搬入方法
毎週月～金曜日 （祝日を除く）	8:30～15:00	環境課へ電話連絡後、里庄清掃工場へ搬入

◎木製のタンス・家具（分解せずに搬入する方法）

搬入できる日	受付時間	搬入方法
毎週火・木曜日 （祝日を除く）	8:30～11:30	環境課へ粗大ごみを運び、許可書を受け取った後、里庄清掃工場へ搬入
毎月第4日曜日	8:30～11:30 13:00～14:30	

燃えない粗大ごみ

例…自転車、扇風機、掃除機、ガスコンロなど

搬入できる日	受付時間	搬入方法
毎週火・木曜日 （祝日を除く）	8:30～11:30	環境課へ粗大ごみを運び、許可書を受け取った後、井笠広域資源センターへ搬入
毎月第4日曜日	8:30～11:30 13:00～14:30	

実践しよう地球にやさしい暮らし方

私たちは、毎日たくさんエネルギーを使って生活しています。しかし、地球の資源やエネルギーには限りがあります。

そこで、資源やエネルギーを有効に利用し、将来の世代に豊かな地球環境を残していくためにも家庭でできる省エネに努めましょう。

これから冬本番を迎えるにあたって、家庭用電気製品の電圧消費量が多いエアコンと冷蔵庫の省エネ方法をご紹介します。

エアコンの省エネ

○暖房中の室温が20℃を超えないようにエアコンの設定温度をこまめに調整しましょう。

○フィルターをこまめに掃除すれば、暖房効率がアップします。

冷蔵庫の省エネ

○ものを詰め込みすぎないよう整理整頓しましょう。

○熱いものは冷ましてから入れましょう。

島地部の自動車を廃車にするときは

引き取り業者に引き渡すために島から陸地部へ運搬する費用の80%が補助されます。

○引き取り業者とは
県知事の登録を受けている業者

○補助金の範囲は

定期船又はチャーター船を使用し、輸送するための船舶運賃及び荷役費用（海上輸送費）の80%

○申請に必要な書類は

(1) 補助金交付申請書
（環境課にあります）

(2) 引き取り業者が最終所有者に発行する引取証明書
(3) 海上輸送費の領収書

※注意

購入時に島へ運ぶ場合や、車検・修理などのための運搬費用は、補助の対象になりません。

問合せは

環境課

☎08005166